Y07a **モンゴルにおける天文教育・普及の実践 - 「君もガリレオ！」プロジェクトの一例として-**

縣 秀彦（国立天文台）, 関口和寛（自然科学研究機構）, Tsolmon Renchin（モンゴル国立大学）

国立天文台では、2008年度より「君もガリレオ！」プロジェクトを実施し、小型天体望遠鏡による天体観察の機会や教員研修会などを国内外で実施してきた。海外においてはアジアの発展途上国を中心に10か国で実施したが、継続した支援活動の一例としてモンゴル国立大学との協同事業について紹介する。

モンゴルへは2008年以降2023年までに計7回訪問し、各地にて天文講演、望遠鏡製作ワークショップ、観望会、教育普及に関する研究会等を実施してきた。特に2011年にはユネスコ日本委員会からの支援を受けて、モンゴル国内5か所で大規模な「君もガリレオ！」ワークショップを実施するなど、この間、計450個の組立式望遠鏡キットの他、小型望遠鏡や簡易プラネタリウムなども活用し、モンゴルの天文教育・普及の向上に努めてきた。

更にウランバートルでの科学館建設への支援（2010年代）や、大学院生の受け入れ制度の拡大（2016年）、ゴビ砂漠の緑化及びアストロ・エコ・ツーリズムの立ち上げ（2023年）をモンゴルと日本の協同事業として実施した。2014年のバヤン・ウルギー遠征の成果として、2020年に設立したモンゴル初の星空観光専門旅行社にこの時の「君もガリレオ！」参加者が就職するなどのバタフライ効果も現れている。